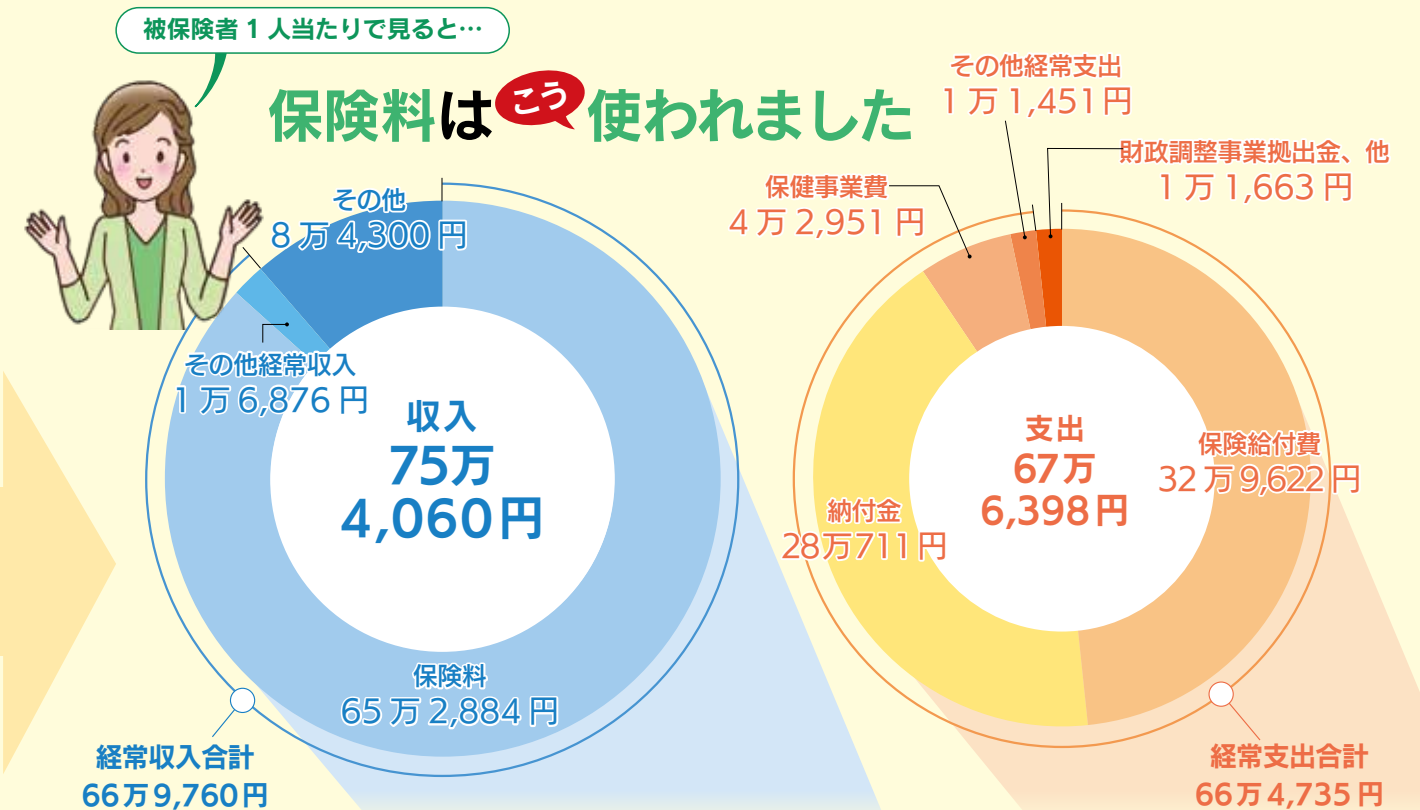
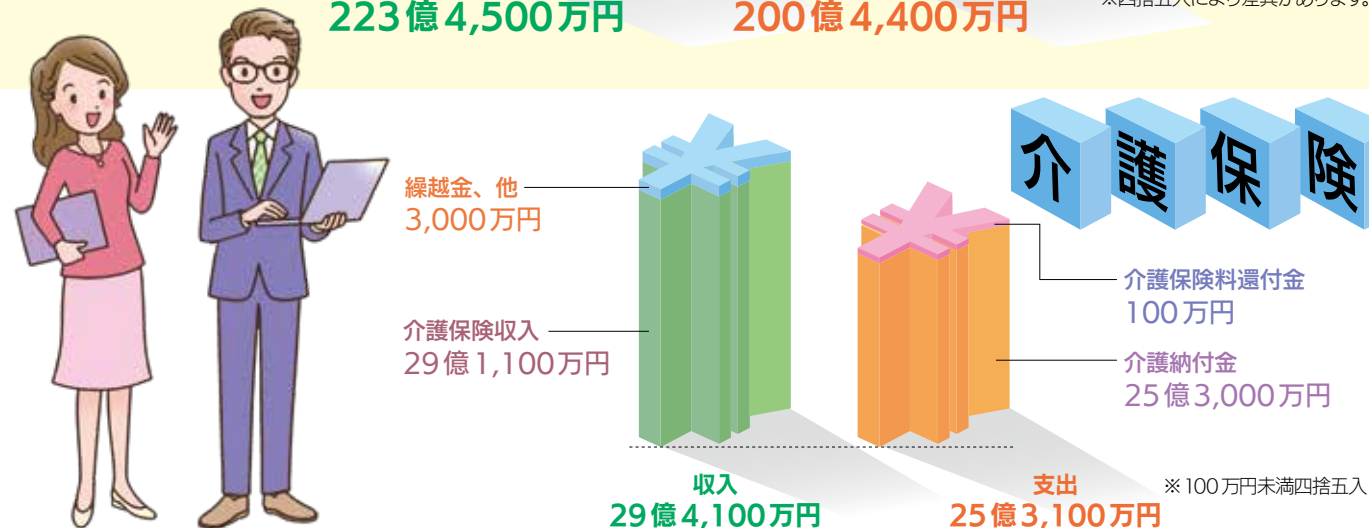
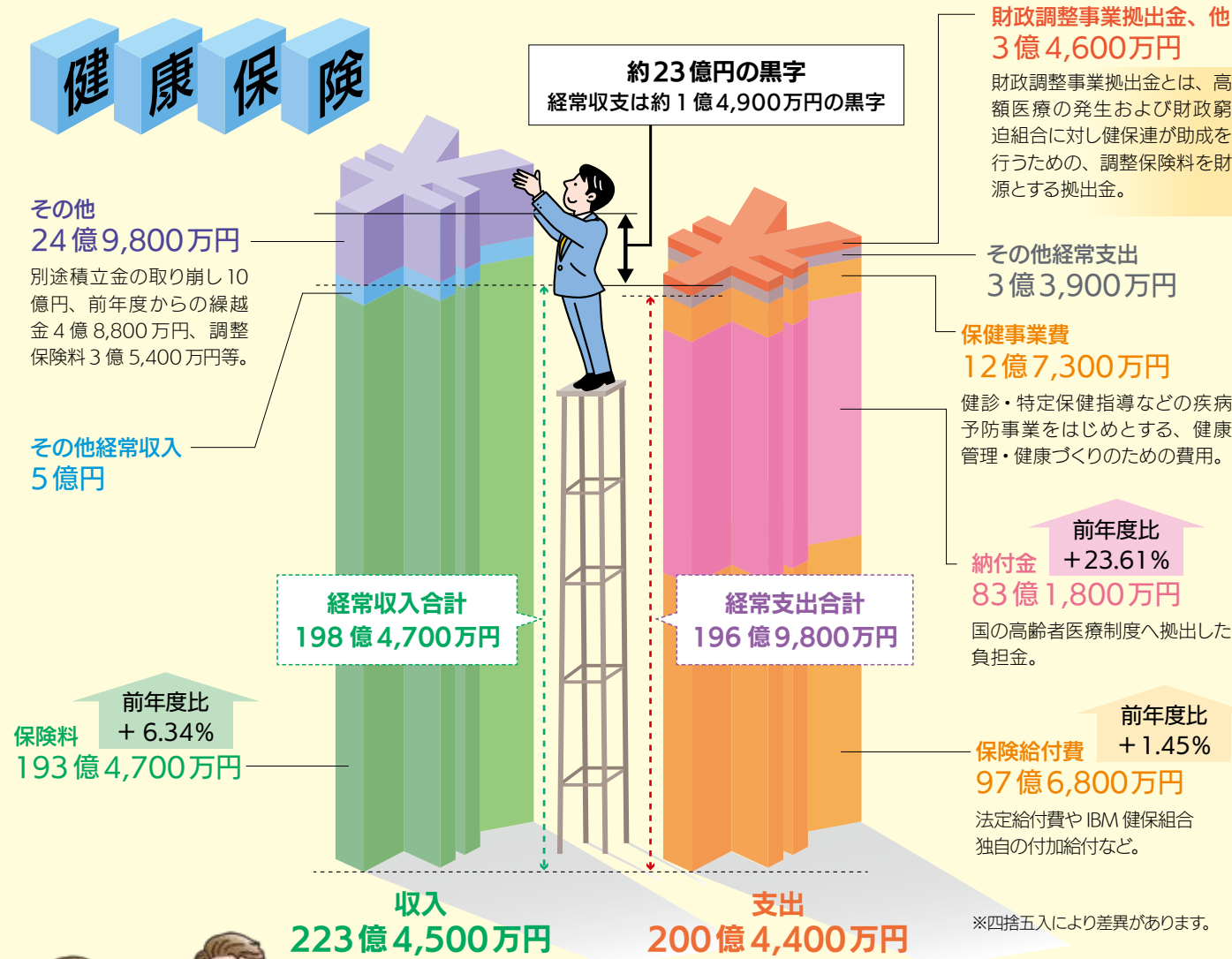


2025年度 決算報告

2026年7月17日、第185回組合会において2025年度事業報告ならびに収支決算が承認されました。

- 義務的経費（法定給付費＋納付金）に保険料の約90%を支出
- 経常収支で約1億4,900万円の黒字に



★ 2025年度に実施した主な事業

1. 適用・給付事業

- ①医療費通知による保険給付適正化
- ②ジェネリック医薬品の使用促進
- ③重複・頻回受診者に対する啓蒙
- ④レセプト点検業務
- ⑤傷病手当金の適正な支給
- ⑥被扶養者資格確認調査の実施
- ⑦柔道整復療養費の適正化

2. 保健事業

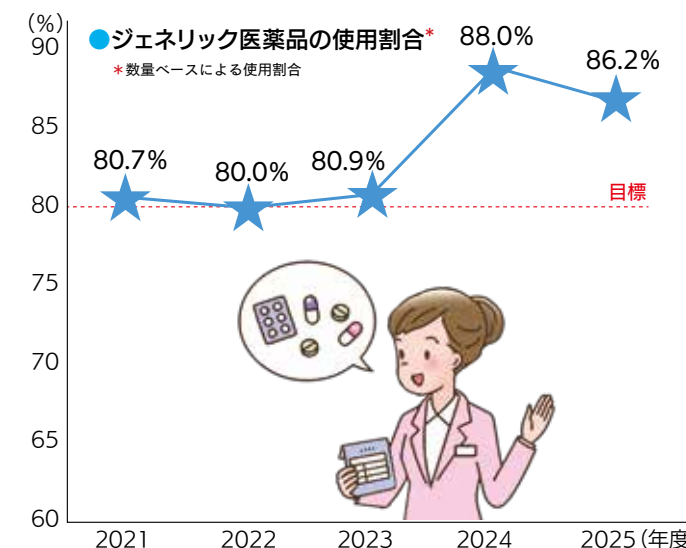
- ①第3期データヘルス計画の実行・評価
- ②特定健診および特定保健指導の定着と推進（社員および被扶養者向け年齢別適正健診プログラム実施）
- ③情報システムの活用および改修
- ④コラボヘルスの推進

★ 2025年度に実施した事業の効果

ジェネリック医薬品の使用促進

厚生労働省は2029年度末までにすべての都道府県で80%以上とする目標を掲げています。

みなさまのご協力により、当健保組合は2025年度末の時点で86.2%となり、5年連続で目標を達成しました。



柔道整復療養費の適正化

接骨院・整骨院において、健康保険適用となる施術は限定されていることを理解いただくための啓発活動を推進しています。また、同時に請求書等の検証を厳正に行っています。

